

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 1813

科目概要記入欄

1. 開設大学	広島修道大学		開催方法	■対面（ 本学 ）	
				□オンライン（同時・録画・資料提示）	
				□その他（ ）	
2. 正式科目名 副題	民法総則			配当年次	1・2・3・4
				受入学年	1・2・3・4
学問分野	番号	21	名称	法学	
3. 担当教員名	鄭 芙蓉				
4. 単位数	2 単位	5. 開講学期	後期		
6. 開講期間 曜日・時間	2023 年 9 月 21 日（木）～ 2024 年 1 月 25 日（木） 木曜日 9:00 ～ 10:30				
7. 基礎知識の有無	・「基礎知識を必要とする科目」（ ） ○「基礎知識を必要としない科目」				
8. 募集人数	若干名	9. 選考方法	書類選考		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>授業の概要 本授業は、民法法分野の主専攻科目です。民法典は、財産に関する総則・物権・債権の3編と、家族に関する親族・相続の2編に大別できます。本授業は、民法典の第1編民法総則を学修します。</p> <p>授業の計画 第1回：ガイダンス・民法とは何か・民法総則とは何か 第2回：人①——権利能力・意思能力・行為能力 第3回：人②——制限行為能力者制度 第4回：法人、物 第5回：法律行為と意思表示 第6回：意思表示の効力①——心裡留保・虚偽表示 第7回：意思表示の効力②——錯誤 第8回：意思表示の効力③——詐欺・強迫 第9回：代理①——総論・有権代理 第10回：代理②——無権代理 第11回：代理③——表見代理 第12回：無効・取消し、条件・期限 第13回：時効①——総論・取得時効の要件 第14回：時効②——消滅時効の要件、時効の完成猶予 第15回：時効③——時効の更新、時効の援用・放棄</p>				
11. 試験・評価方法	定期試験 70%、平常点 30%（出席・確認問題の提出）で評価				
12. 別途負担費用	教科書：中田邦博・後藤元伸・鹿野菜穂子『新プリメール民法1 民法入門・総則（第3版）』（法律文化社、2022年）				
13. その他特記事項					
14. 社会人受講	科目等履修生（単位付与）として受け入れ	◎	否		
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ	◎	否		

※コロナ禍の影響により、対面授業はオンライン（同時・録画・資料）へ変更になる場合があります。